

ラ・マルセイエーズ (1938)

LA MARSEILLAISE

メディア 映画

ジャンル 歴史劇

製作国 フランス

色彩 B&W

時間 132分

初公開日 1994/10/15

公開情報 ウィズダム

【解説】

1789年7月のパリ・バスチーユ監獄を占領したマルセイユ義勇兵たちの愛唱歌“ラ・マルセイエーズ”が、彼らの進軍と共に国民を席卷していく様をドラマティックに描いた、J・ルノワールのフランス革命外伝。“銃を取れ、隊列を組め、汚れた血で田畑を潤せ”と勇ましく唄う、おなじみの仏国歌誕生の背景を、マルセイユの税関吏アルノーとその親友ボーミエという二人の革命兵士の闘いぶりを核に、亡命貴族の策謀や王家の暮らしの点描など交え、実に人間的に語ってさすがである。ボーミエの好物でもある、南仏伝来のトマトに舌鼓を打つルイ16世のなんとも天真爛漫な様子には同情を禁じ得なくなるほどだ。ベルサイユ宮殿占拠の描写なども凡百の歴史活劇にはない重層的迫力がある。たぶんナチス・ドイツの台頭を視野に置いた、国民の決起を促す側面も持つ、仏労働総同盟と一般の募金で製作された一篇。

【クレジット】

監督	ジャン・ルノワール	Jean Renoir
脚本	ジャン・ルノワール	Jean Renoir
撮影	ジャン＝セルジュ・プルゴワン	
	アラン・ドゥアリヌー	Alain Douarinou
音楽	ジョセフ・コズマ	Joseph Kosma
出演	リーズ・ドラマール	Lise Delamare
	ピエール・ルノワール	Pierre Renoir
	ルイ・ジューヴェ	Louis Jouvet
	ナディア・シビルスカイア	Nadia Sibirskaia
	ジュリアン・カレット	Julien Carette
	エドゥアール・デルモン	Edouard Delmont